

第 47 回黒部市教育振興協議会（会議概要）

- 1 日 時 令和 2 年 9 月 10 日（木）午後 6 時 30 分～午後 8 時 00 分
- 2 場 所 黒部市役所 202・203 会議室
- 3 委員・市教委事務局

委 員	選出団体	事務局	職 名
谷島 傅俊	黒部市自治振興会連絡協議会	鍋谷 悟	教育部長
米屋 祐治	黒部商工会議所	高野 晋	次長・学校教育課長・学校給食センター所長
山田美穂子	黒部市農業協同組合	林 茂行	次長・生涯学習課長・ジオパーク推進班長
神子満美子	黒部市社会教育委員会	橋本 正則	スポーツ課長・フルマラソン推進班長
白川 正秋	黒部市体育協会	能登 昌幸	図書館長
本島 直美	黒部市 P T A 連絡協議会	島田 恭宏	次長・子ども支援課長（幼稚園教育担当）
木下 陽子	公募委員	齊藤 誠	学校教育班長
茶谷 渉	黒部市小学校長会長	中湊 栄治	交流センター整備班長
中村 靖	黒部市中学校長会長	舘野 敬子	学校教育課主幹
		幸林 理恵	生涯学習課主幹
		松平真由美	学校給食センター主幹
		前林 丈雄	学校教育課庶務係長

4 会議次第

- (1) 開 会
- (2) 審 議 令和 2 年度教育委員会事務の点検・評価について
- (3) その他 事務連絡：次回開催日程について
- (4) 閉 会

5 会議概要（点検・評価の審査における委員からの主な意見及び訂正事項）

『生きがいと心身の健康を支援する社会教育及びスポーツ』について

- ① 青少年の健全育成（資料 45 ページ）
 - (1) 青少年育成黒部市民会議助成事業
- ② 女性活動事業の推進（資料 46 ページから 49 ページ）
 - (1) 男女共同参画活動の推進
 - (2) 配偶者等暴力被害者相談事業
 - (3) 女性団体の育成
 - (4) 婚活事業

(質問) 46 ページ (1) 『男女共同参画活動の推進』の実績・評価の欄に関して、DVの解説の記載があるが、この事業ではなく、次ページ (47 ページ) の方にDVに関する記載が出

てくるので、そちらに合わせて記載する方がいいのではないか。また、同 46 ページの点検・評価の欄に関して、「セミナーについては計画どおり実施できなかった」との記載があるが、セミナーだけの記載では市民には分かりにくいのではないか。

(回答) まずDVの解説に関しては47ページに記載する方がよいと思うので、訂正をしていく。そしてセミナーに関しても「男女共同参画に関するセミナー」のように分かりやすく記載の訂正をしていく。

(質問) 49 ページ (4) 『婚活事業』の課題・改善の欄に関して、「1組でも多くのカップルが」との記載があるが、このカップルとはどのような状態のことを指すのか。結婚に結び付いた等、厳密に書くのは難しいと思うが分かりやすく記載をすればどうか。

(回答) この場合、事業や活動での出会いの機会があったことを指している。結婚に結び付いた等のことに関しては個人的なことになるため把握できず記載も難しいため、そのような意味合いで記載をしている。

(質問) 46 ページ (1) 『男女共同参画活動の推進』の実績・評価の欄に関して、「「にじのかけはし」の全戸配布」の記載があるが、にじのかけはしが年何回発行されているのか記載があるとよいのではないか。また48 ページ (3) 『女性団体の育成』の実績・成果の欄に関して、「名水マラソン大会や水のコンサート&フェスティバル等のイベント」の記載があるが、マラソン大会、コンサート共に名称として「」で囲み記載をした方がよいのではないか。

(回答) 両方ともそのとおりに訂正をしていく。

③ 生涯学習機会の提供 (資料 50 ページから 54 ページ)

- (1) コミュニティづくり推進事業
- (2) 生涯学習フェスティバル開催事業
- (3) 市民大学講座・市民カレッジ事業
- (4) 読書普及事業
- (5) 図書団体貸出事業

*資料説明中、52 ページ (3) 市民大学講座・市民カレッジ事業の総合評価に関して、Cの記載からBの記載への変更に関する確認あり

(質問) 50 ページ (1) 『コミュニティづくり推進事業』の実績・成果の欄に関して、公民館利用者実績の平成30年度の利用回数・利用者数共に昨年の資料と数字が異なっているが、どちらが正しいのか。

(回答) 今回訂正をして記載をしているため、今年度の資料に記載されているものが正しいものとなる。

(質問) 52 ページ (3) 『市民大学講座・市民カレッジ事業』の事業費の欄に関して、予算額が平成 30 年度から令和元年度にかけて減額となっているが、そのことが令和元年度の市民大学講座・市民カレッジの開催の減少につながったのではないか。

(回答) 記載されているのは予算額ではなく実績額となる。予算は通年どおりだったが、開催されなかったため実績が少なくなり、市民大学講座に関しては前年度の 50%以下の数字となったためC評価としたが、市民カレッジの方は前年度より 14%の減少ということで、2つを合わせて考慮しB評価に変更させていただいた。

④ 市民文化活動の推進 (資料 55 ページから 57 ページ)

(1) 黒部市芸術祭

(2) 芸術文化活動団体助成

(3) 詩の道句集事業

(質問) 57 ページ (3) 『詩の道句集事業』の事業費の欄について、平成 30 年度と令和元年度の実績額が大幅に異なっている(減少している)が、事業等何か違いなどがあったのか。

(回答) 平成 30 年度には句碑を 2 基設置したが、令和元年度には句碑の設置がなかったため、このような実績額となっている、なお句碑設置に関する予定が平成 30 年度で一通り完了したため、今は一区切りとしており今後の予定に関してはまた考えていきたいと思っている。

(質問) 57 ページ (3) 『詩の道句集事業』の事業費の欄について、平成 30 年度に「ねんりんピック」が開催されたことが実績額に影響しているのではないか。

(回答) こちらに記載している実績額にはねんりんピックに関するものは入っていない。

(質問) 55 ページ (1) 『黒部市芸術祭』の点検・評価の欄に関して、記載されている文章が少し分かりにくいので、もう少し分かりやすく記載をすればいいのではないか。

(回答) そのように訂正を検討する。

(質問) 55 ページ (1) 『黒部市芸術祭』の点検・評価の欄に関して、「一般展示の出品者及び出品点数は、年々減少傾向にある」との記載があり、その影響で総合評価がBとなっていると思われるが、どれくらいの出品者及び出品点数になれば評価は上がるのか。そもそも評価の基準はあるのか。

(回答) 出品者及び出品点数に関する評価基準の数等の規定はない。この先も芸術祭の魅力を高めるために、まだまだ課題があることを踏まえてB評価とさせていただいたものとなっている。

⑤ 文化遺産及び自然遺産の保護活用 (資料 58 ページから 60 ページ)

(1) 伝統文化の保存継承

- (2) 埋蔵文化財の発掘調査
- (3) 立山黒部ジオパーク事業～世界認定に向けた取組の推進～

質問等：なし

- ⑥ 「市民ひとり1スポーツ」の推進（資料61ページから63ページ）
 - (1) 市民体育大会
 - (2) スポーツ推進委員協議会の育成
 - (3) 総合型地域スポーツクラブ

(質問) 63ページ(3)『総合型地域スポーツクラブ』の実績・評価の欄に関して、スポーツクラブ会員数・教室数の令和元年度の教室数の合計が52となっているが54ではないか。

(回答) そのとおりであるので訂正する。

- ⑦ スポーツ施設の設備・充実（資料64ページ）
 - (1) スポーツ施設の設備・充実
- ⑧ 競技力の向上（資料65ページから67ページ）
 - (1) 優秀スポーツクラブ育成補助
 - (2) 出場派遣費・激励費
 - (3) 選手強化

質問等：なし

- ⑨ スポーツを通じた地域振興（資料68ページから70ページ）
 - (1) カーター記念黒部名水マラソン
 - (2) Vリーグ DIVISION 1 黒部大会
 - (3) 東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致推進事業
- ⑩ 健やかな子どもの育成とスポーツの充実（資料71ページ）
 - (1) 幼児期の体力づくり事業・ちびっ子・わんぱく教室事業

質問等：なし